京都学・歴彩館主催 11月 講座・イベントのご案内

11/6

京都学ラウンジミニ講座 府立植物園、次の100年創生に向けて

11/13 11/20 11/27

京都府立植物園は、植物が生態系にもたらす役割をわかりやすく 伝えるとともに、「未来への種をまく植物園」として、京都から世界の 生物多様性保全に貢献することを目指しています。今月のミニ講座 ではそのための様々な取り組みを植物園の職員がご紹介します。

(木) 13:30-14:00

【講師】津田桂子氏(企画係)、磯野浩太氏(花壇係) 植岡 壮平 氏(温室係)、中井 貞 氏(樹木係)

無料 当日

受付

【 会 場 】 1階 小ホール

【定員】70名

【 申 込 】 当日会場にて受付

11/16 古典とともにいきる

(日)

- 江戸から現代へ、檜書店の"伝えるかたち"

14:00-15:00

約370年の歴史をもち、「能楽とともに生き、能楽を支える」という 信念のもと、能楽に特化した独自の出版活動を続ける檜書店。 その静かな情熱とこれからの展望について、代表の檜常正さん にインタビュー形式で伺います。

【参加費】

【講師】檜常正氏(株式会社檜書店代表)

800円/名

【 会 場 】 1階 小ホール

事前 申込

【定員】100名 【 申 込 】 ホームページorお問い合わせ電話番号まで

★当日は、関連する歴彩館所蔵資料もご覧いただけます。

11/19

京都を学ぶセミナー【洛南編】

(水)

京都盆地南西部、淀周辺の旧河道について

13:30-15:00

歴彩館では府内の文化資源を再発掘する共同研究を推進 しています。2023年度から洛南地域を取り上げ、研究成果 を『京都を学ぶ【洛南編】』(京都学研究会編:ナカニシヤ出版) にまとめました。その内容をお伝えするセミナーです。

無料 当日 【講師】中谷正和氏(公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所)

【 会 場 】 1階 大ホール

【 定 員 】 400名

【 申 込 】 当日会場にて受付

11/19 (7k)

資料に親しむ会 奥丹後の交通革命と峰山

15:15-16:15 (受付14:00-)

今から100年前、縮緬で栄えたまち峰山に待望の鉄道が敷か れました。さらに自動車の台頭にともなう道路整備が進み、 奥丹後は交通革命というべき時代を迎えました。今回は「京 都府行政文書 | を用いて、奥丹後の交通革命がもたらした峰 山の変化を跡づけます。

無料 当日 受付 【講師】海野大地(資料課)

【 会 場 】 1階 小ホール

【 定 員 】 70名

【 申 込 】 当日会場にて受付

開催時間が変更と なりました。(11/5)

受付

11/21 彩市 irodori-ichi

(金)

京都で話題の味を、歴彩館で楽しめます。自慢のフードや **11:00-15:00** スイーツを是非ご賞味ください。売切れ次第終了です!

【 会 場 】 1階 ほっとスペース他

【 出 店 】 きりんのおにぎり屋(おにぎり、お弁当ほか) 米小屋(米粉クレープほか) RUTA TRUCK(ベーグル、キーマカレーほか)

- 販売メニューは変更となる場合があります。
- ゴミはキッチンカー備え付けのゴミ箱か、 ほっとスペースのゴミ箱をご利用ください。
- エコバッグの利用にご協力をお願いいたします。

11/21

本の環 hon no wa

(金) 11:00-15:00 過去のブックイベントで収集した本と、皆さまの「大切だけど 読まなくなってしまった」本を交換できるブースです。

※過度な汚れ、書き込みや頁外れ等のある状態の本は交換 できないことがあります。辞書や参考書、教科書、雑誌のお持 ち込みはご遠慮ください。

【 会 場 】 1階 ほっとスペース構 ※天候状況によっては館内南口付近



【参加方法】

- ① ブースの本棚から交換したい本を3冊までお選びください。
- ② 本が決まったら受付のスタッフまで。
- ③ お持ちいただいた本と3冊まで交換できます。

【予告】 12/9 (火)

(受付13:00-)

日本名作映画上映会『せかいのおきく』(英語字幕付き)

国際交流基金京都支部との共催で、阪本順治監督の作品 『せかいのおきく』(東京テアトル、U-NEXT、リトルモア/ 14:00-15:30 2023年)を英語字幕付きで上映します。

> 【会 場】 1階 大ホール 【 定 員 】 350名 【申 込】 申込期間 11月4日(火)~12月3日(水) ・1申込につき2名まで。

無料 事前 申込

・府民総合案内・相談センターにて受付。申込者全員の氏名、電話 番号を明記のうえ、Eメール(411-5000@pref.kyoto.lg.jp)または電話 (075-411-5000<平日9時~17時>)でお申し込みください。 ※定員に達し次第受付終了。 最新の情報はホームページを確認。[10/28(火)~公開]

ホール利用のご案内

当館には講演会やセミナーなどにご利用いただけるホールがございます。 ホールのご利用に関する詳細については、当館ホームページ「主催者の方へ」 のページ(下の2次元コード)をご確認ください。

お好きなアングルからホールの様子を確認できる3Dバーチャルツアーも ご覧いただけます。ホール内の配置確認や測定などもできますので、イベント のお打ち合わせの際にご活用ください。Instagram(@kyoto_rekisaikan) に使用事例も掲載しております。 回数回

> 「主催者の方へ」のページはこちら→ https://rekisaikan.jp/organizer

※特記していないイベントの受付は30分前より開始いたします。 ※各イベントの詳細はホームページをご覧ください ホームページ https://rekisaikan.jp 指定管理者「コングレ・日本管財・丸善雄松堂共同事業体」◇電話番号075-723-4831

◆開館時間

[平日] 9:00~21:00 [土日] 9:00~17:00

◆休館日

祝日、毎月第2水曜日 蔵書整理期間 年末年始(12/28~1/4)





X(Twitter)



Facebook



各SNSやHPで京都学・歴彩館の情報を発信しています。

Instagram

京都学·歴彩館主催 11月 館内スケジュール

京都府立京都学・歴彩館 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29 TEL:075-723-4831

2025.10	元1. 元1.	〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29 TEL:075-723-4831
		【大ホール/小ホール】 【展示関連】
1	土	【1階展示室】※入場無料
2	日	【1階 展示室】※入場無料 きょうとまるごとお茶の博覧会事業 令和7年度秋季特別展 「大阪・関西万博記念 お茶博 —TEA from KYOTO—」 室 1328(た) に1888(ストングロー)
3	月	(休 館 日
4	火	茶の全国展開と産業を展を紹介。明治時代に宇治から連ばれた大型茶壺を約140年ぶりに里帰りさせ、京都の茶壺
5	水	と共に公開します。
6	木	13:30~14:00 (小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「府立植物園、次の100年創生に向けて」①
7	金	13:30~14:00(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「府立植物園、次の100年創生に向けて」① 【1階 京都学ラウンジ】パネル展示 「府立植物園、次の100年創生に向けて」 ●11月1日(土)—11月28日(金) ※休館日は除く [平日] 9:00~18:00 (上日] 9:00~16:00 展
8	土	[平日] 9:00~18:00 [土日] 9:00~16:00 ※土日12:00~13:00は閉室 ※最終日は16:00閉室 京都府立植物園は、植物が生態系にもたらす役割をわか
9	日	があれて他がの風は、他がが主要求にもため、投資を力がりかすく伝えるとともに、「未来への種をまく植物園」として、 京都から世界の生物多様性保全に貢献することを目指して います。本バネル展ではそのための様々な取り組みをご紹
10	月	介します。 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター
11	火	パネル展「古代のくらし―旧石器時代から古墳時代―」 ●11月29日(土)―12月25日(木) ※休館日は除く [平日] 9:00~18:00 [土日] 9:00~16:00
12	水	休 館 目 ***生日12:00~13:00は閉室 ※最終日は15:00閉室 このパネル展は、府内の発掘調査成果をもとに旧石器時代から古墳時代までの「衣食住」に焦点をあて、遺物やパ
13	木	13:30~14:00(小ホール) ネルを展示します。 京都学ラウンジミニ講座「 府立植物園、次の100年創生に向けて 」②
14	金	
15	土	展
16	日	14:00~15:00 (小ホール) 古典とともにいきる — 江戸から現代へ、檜書店の"伝えるかたち"」
17	月	京
18	火	鳥
19	水	13:30~15:00(大ホール) 京都を学ぶセミナー【洛南編】「京都盆地南西部、淀周辺の旧河道について」 15:15~16:15(小ホール) 資料に親しむ会「奥丹後の交通革命と峰山」 13:30~14:00(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「府立植物園、次の100年創生に向けて」③
20	木	
21	金	11:00~15:00 (ほっとスペース他) 飲食ブース出店「 彩市 irodori-ichi 」&本の交換ブース「 本の環 hon no wa 」
22	土	飲食プース出店「彩市 irodori-ichi」&本の交換プース「本の環 hon no wa」 【2階 閲覧室】資料紹介コーナー 「資料で学ぶお茶文化」 ●9月13日(土)-11月11日(火) 「京都を綴る作家たち
23	日	休館 日 ●9月13日(土)—11月11日(火) 「京都を綴る作家たち KYOTO BOOK PARK 2025 開催記念」
24	月	休 館 日 ●10月9日(木)―11月11日(火) 「京に花咲くシネマトグラフ」
25	火	●10月9日(木)―12月9日(火) 「京都の風土と文化に息づく馬たち」 ●11月13日(木)―1月13日(火) ※休館日は除く [平日] 9:00~21:00 [土日] 9:00~17:00 13:30~14:00(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「府立植物園、次の100年創生に向けて」④ 【1階 展示室】※入場無料 「京の鳥瞰図絵師 吉田初三郎―没後70年によせて―」 ●11月15日(土)―12月7日(日) ※休館日は除く [平日] 9:00~18:00 [土日] 9:00~17:00
26	水	※休館日は除〈[平日]9:00~21:00 [土日]9:00~17:00
27	木	13:30~14:00(小ホール) 京都学ラウンジミニ講座「府立植物園、次の100年創生に向けて」④ 「「UBL R ニョン)」 1968
28	金	【1階 展示室】※入場無料 「京の鳥瞰図絵師 吉田初三郎 ―没後70年によせて―」 ●11月15日(土)―12月7日(日) ※休館日は除く
29	土	日本各地の観光地や塔市を独自のデフォルメで描き出し、「大正の広重」と称された京都出身の鳥瞰図絵師、吉田初
30	日	三郎。本展示では、当館所蔵の吉田初三郎作品の中から、特に京都にまつわる作品を中心に紹介します。